

平成21年度 薩摩川内市事務事業評価表

1 事務事業の位置付け (Plan)				内部評価者名 課長・室長・支所長	吉川 真一
事務事業名	学校司書補配置事業			担当者	堀切 良一
所管部課名	教育委員会 教育総務課			事業の根拠 (根拠法令)	学校図書館法
事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設管理 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理				
総合計画上の 位置づけ	施策の 基本方針	政策 (章)	地域の特色を活かした教育・文 化のまちづくり	主要施策 (節)	幼児教育・学校教育等の充実
				施策 (項)	学校教育の充実
予算科目等	会計	一般会計		款	教育費
	項	教育総務費		目	事務局費
	事項	事務局管理費		細事項	事務局管理費

事業の概要

全小中学校に学校司書補を配置し、学校図書館の運営を充実する

2 事務事業の実施 (Do)

事業の内容	対象 (誰を、何を対象とする事業か)	学校(小中学校)	事業開始年度			平成20年度		
	手段 (市がどのような活動をするか)	学校司書補を配置する	活動指標 (市として何を 行うか?)	指標名	児童生徒読書量調査			
				最終目標値	1回/年			
				最終年度	23年度			
意図 (どのような目的で 事業を行うか)	学校図書館の管理運営の向上と児童生徒の読書活動の推進	成果指標 (活動をした上で、目標となる成果をどのように設定するか?)	指標名	1ヶ月あたりの読書冊数				
			最終目標値	6.0冊				
			最終年度	23年度				
コスト・指標の推移	項目	単位	平成19年度 決算	平成20年度 決算	平成21年度 (見込み)	平成22年度 (見込み)	平成23年度 (見込み)	
	事業費	国・県支出金	千円					
		その他						
		一般財源		29,478	295	53	53	53
		合計(A)		29,478	295	53	53	53
	従事職員数	人	1.00	1.10	0.10	0.10	0.10	
	人件費(B)	千円	8,000	8,800	800	800	800	
	従事嘱託員数	人	1.00	22.00	23.00	23.00	23.00	
	人件費(C)	千円	1,697	37,334	39,031	39,031	39,031	
	トータルコスト	千円	39,175	46,429	39,884	39,884	39,884	
活動指標の推移			1回/年	1回/年	1回/年	1回/年	1回/年	
成果指標の推移			4.3冊	4.8冊	5.0冊	5.5冊	6.0冊	

事業費の主な支出内容(事業内容がわかるよう、支出する主なものを記入してください)

[19年度]事業費は、PTA雇用司書補に対する補助金(17校分)。人件費は、市職員司書補分(1名)と司書補嘱託員分(1名)。
 [20年度]事業費は、研修時の嘱託員旅費・消耗品費、人件費は、市職員司書補分(1校)。嘱託員はPTA雇用から新たに嘱託員として雇用したもの(22名)。
 [21年度]市職員司書補分(1名)を減じて嘱託員に変更した(22名 23名)。

3 事業の視点別評価 (Check)	
妥当性	対象・手段の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある <input type="checkbox"/> 妥当でない (上記選択の理由) 学校図書館の管理運営の向上と児童生徒の読書活動の推進
	市が関与すべき妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 市で実施すべき <input type="checkbox"/> 民間でも可能 <input type="checkbox"/> 民間で実施すべき (上記選択の理由) 従来、PTA雇用の学校もあったが、平成20年度より全小中学校に嘱託の司書補を導入したもの
効率性	事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない (上記選択の理由)
	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地はない (上記選択の理由)
有効性	成果の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> かなり高い <input type="checkbox"/> やや高い <input type="checkbox"/> 低い (上記選択の理由) 校長と司書補の両者にヒヤリングやアンケートを実施、概ね好評である
	成果の向上余地 <input type="checkbox"/> かなりある <input checked="" type="checkbox"/> ある程度ある <input type="checkbox"/> ほとんどない (上記選択の理由) 2年目に入り、司書補の能力向上と、学校との連携が深まることなどにより向上が期待できる
4 事業の改革・改善の方向性 (Action)	
内部評価 (一次)	今後の改革の方向性 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続 今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input checked="" type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	上記方向の理由 より効果的な運用方法について検討する必要がある。
	改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画 司書補の配置や研修のあり方など、実施後2年間の状況を踏まえ、改善すべき点は3年目から変更する。
内部評価 (二次)	評価者名 内部評価結果 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い
	今後の改革の方向性 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続 今後の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	上記の改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画(内部評価一次と違う部分) 配置基準の明確化と、拡充に向けた見直しの必要性